

10 Jアラートへの対応

羽島市立小熊小学校

(1) Jアラートについて

飛翔体は、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もある。飛翔体が日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報がある。

(2) Jアラートを聞いたときの行動

緊急情報を受信した場合は、行政からの指示に従って、落ち着いて次の2点を行う。

- ① 速やかな避難行動
- ② 正確かつ迅速な情報収集

(3) 緊急情報（メッセージの例）について

直ちに避難。直ちに避難。直ちに頑丈な建物の中、または地下に避難してください。ミサイルが落下するものとみられます。直ちに避難してください。

(4) 屋外と屋内における行動

- ① 屋外にいる場合は、近くの建物（できればコンクリート造り等頑丈な建物）の中に避難する。
- ② 近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。
- ③ 屋内にいる場合は、できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。
- ④ バス乗車時は、速やかにバスを停車させ、物陰に身を隠すか車内で伏せ頭部を守る。

(5) 近くにミサイルが落下した場合

① 屋外にいる場合

口を鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内又は風上へ避難する。

② 屋内にいる場合

換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。